

～レベルⅠ 研修9/3「医療機器」～人工呼吸器（LTV）について



構造やアラームの種類と対応、人工呼吸器装着中の看護（観察ポイント・医療安全管理マニュアル・看護手順の内容・処置カレンダーの入力）の講義後、教育研修担当者の指導のもと、回路の着脱を行ったり、アラーム発生時の対応（患者の状態確認、アラームの意味を考え対処する）を演習で学びました。



☆OJT 現場で実施すること☆ **各病棟の教育研修担当者と再学習する**

- 1.人工呼吸器装着中の患者の観察ポイント
- 2.呼吸の呼吸状態の正常・異常の判断やアセスメント方法

～レベルⅡ 9/10 フィジカルアセスメント～

東京医療センター 集中ケア認定副看護師長さんから、呼吸・循環・神経・腹部のフィジカルアセスメントとSBAR、I-SBARを活用した報告の仕方を学びました。

I: Identify (報告者、患者の同定)
S: Situation (状況、状態)
B: Background (背景、経過)
A: Assessment (判断、考え)
R: Recommendation (提案、依頼)
C: Confirm (口頭指示の復唱)



☆OJT現場で実施すること☆

I-SBARで報告するとどうなる？
事例をもとに考えよう。

呼吸音を聞いてみよう



瞳孔確認

ペンライトの使い方は？



～レベルⅢ 9/6 災害看護～

東日本大震災の想起し、グループワークでは体験談を語り、災害時の状況をイメージしながら、災害発生時の対応について、マニュアルを基に講義で学習しました。

- ☆OJT 現場で実施すること☆
- 1.所属部署内の災害対策に関する問題を考える
 - 2.問題解決に向けた計画を立案し実施する。



～レベルⅣ 9/9 問題解決②～

PDCAサイクル1回目の中間評価と今後の課題等についてグループで発表し取り組みの内容や協力者、スケジュール等が問題解決につながるか、他者評価を行いながら意見交換をしました。



☆OJTで実施すること

スケジュールに沿って実施・評価し、最終まとめを行う。

～レベルⅣ 9/25 経営参画②～

経営上の課題解決に向けて取り組んでいることを発表した。その後、他者評価をしながら、お互いの気づきや活用できそうな具体的方法について意見交換をしました。



～11月開催研修～

- ☆レベルⅡ 「リフレクション」
- ☆レベルⅢ 「退院支援」研修
- ☆トピックス 「コーチング」
- ☆BLS
- ☆褥瘡・NST勉強会

ACTyナース
めざして
頑張りましょう!!

